

まちの話題



おめでとうございます

法務大臣感謝状



永年にわたる保護司としての活動に対し、感謝状が贈られました。
星原辰己さん（花北上）

法務大臣表彰



永年にわたる保護司としての活動と功績が認められ、表彰されました。
下野美保子さん（土瀬戸）

学校保健及び学校安全表彰



平出水地区防犯パトロール隊が、小学生の登下校時におけるパトロールを継続して行い、児童の交通安全や犯罪被害防止に貢献した功績が高く評価され、文部科学大臣から表彰されました。

ダイナミックなバチさばき

11/24



伊佐市文化会館で「いさ太鼓まつり」が開催されました。

市内外の特徴ある6団体が力強い鼓動を披露し、大・小ささまざまな太鼓のみで音律を奏でる表現力や曲に合わせて力強く太鼓を叩く迫力のパフォーマンスに、会場を埋めた観客からは大きな拍手が送られました。

しやくじょう
錫杖踊を奉納

11/28



菱刈下手の水天神社の例祭が行われ、錫杖踊が奉納されました。

右手に錫杖(修験者などが使う法具の一種)左手にカマ(山刀)を持った10人の踊り手が2列に並び、歌い手の歌に合わせて踊ります。

下手錫杖踊は、戦国時代、島津義弘公による菱刈氏討伐の頃から始まる歴史ある郷土芸能で、昭和37年に県の無形民俗文化財に指定されています。

みんなで築こう 人権尊重社会

12/1



伊佐市文化会館で「伊佐市じんけんフェスタ」が開催され、拉致被害者の蓮池薫さんが自身の体験について講演しました。

蓮池さんは大学3年生の時、地元・新潟で北朝鮮の工作員に拉致され、24年間監視下での生活を強制されました。蓮池さんは当時の生活を振り返り「制裁の恐怖で脱出は不可能でした。人生を台無しにされたことに憤りを感じています」と胸の内を明かし「現在も北朝鮮に残された拉致被害者を救うためには、世論の高まりが必要です」と訴えました。

また、オープニングでは市指定文化財の平出水太鼓踊が披露されました。

「伊佐米膳」でまちおこし

12/7



大口ふれあいセンターで「世界に誇れる伊佐の食文化」と題する食育日本料理家の榎木春幸さんの講演が行われました。

京都の有名料亭で板前修業をしていた経験がある榎木さんは「食材の目利きには自信がありますが、伊佐米は海外にも自慢できるおいしさです。①釜で炊いた伊佐米を使うこと②伊佐に関係する9種類のおかずを添えること③金粉を塗すことをルールとする『伊佐米膳』を開発し、ここでしか食べることができない食を提供して市全体の観光を盛り上げたい」と話しました。

伊佐米膳は1月中旬にお披露目される予定です。

高校生が育てたお米が
全国表彰

12/9



伊佐農林高校の関係者が市長を表敬訪問し、伊佐農林高校農林技術科の生徒18人が育てたヒノヒカリが「第13回あなたが選ぶ日本一おいしい米コンテスト」において高校生部門で優秀金賞を受賞したことを報告しました。

中村幸一さん(3年)は「稲の成育の過程で、タニシの駆除が大変でした。まさか決勝に進出すると思っていたのでうれしかったです」と受賞の喜びを話しました。

西之表市と喜界町との絆を深める



曾木の滝公園敷地内に姉妹都市盟約 10 周年を記念した「もみじの植樹」を行いました。太平洋戦争末期、西之表や喜界から約 3000 人の児童が伊佐に疎開したことを契機として、終戦後に両市町と姉妹都市盟約を結びました。平成 20 年に伊佐市が誕生した後も、西之表市と喜界町と引き続き姉妹都市盟約を結び親交を深めています。

扇を広げる優雅な舞

11/24



羽神社で大祭が行われ、針持校区の住民やコミュニティ協議会・針持小学校の関係者らが参列しました。

当日は悪天候のため、社殿内で神事が執り行われたあと、針持小学校 4・6 年生の女子児童 8 人が、地域の安泰を祈る「浦安の舞」を披露しました。

衣装は地域の方々の手作りで、舞を終えた児童らは保護者や友人たちとの写真撮影を楽しんでいました。

12/1

山野校区が初優勝！ ふれあい駅伝競走大会

第 12 回伊佐市ふれあい駅伝競走大会が開催されました。菱刈農村公園から伊佐市陸上競技場までの 10 区間 18.8km のコースを各校区代表選手 170 人が競いました。結果は次のとおりです。



クラス優勝

A クラス	羽月
B クラス	山野
C クラス	曾木

区間賞 (敬称略)	
1 区	羽田悠馬 (山野)
2 区	中島陸斗 (大口東 A) 区間新
3 区	尾上大樹 (羽月)
4 区	川平莉央奈 (山野)
5 区	溝口優斗 (湯之尾 A) 区間新
6 区	永吉天晴 (忠元)
7 区	清水喜一郎 (山野)
8 区	坂口日菜子 (大口中央)
9 区	伊地知拓郎 (田中 A) 区間新
10 区	瀬戸口明浩 (田中 A) 区間新

躍進賞

針持 4 分 51 秒短縮

各チーム成績

優勝	山野	1 時間 1 分 41 秒
2 位	羽月	1 時間 2 分 04 秒
3 位	大口東 A	1 時間 2 分 29 秒
4 位	田中 A	1 時間 2 分 30 秒
5 位	大口中央	1 時間 2 分 39 秒
6 位	湯之尾 A	1 時間 3 分 35 秒
7 位	曾木	1 時間 7 分 19 秒
8 位	忠元	1 時間 8 分 24 秒
9 位	大口東 B	1 時間 8 分 33 秒
10 位	本城	1 時間 8 分 42 秒
11 位	田中 B	1 時間 9 分 15 秒
12 位	平出水	1 時間 9 分 25 秒
13 位	針持	1 時間 9 分 40 秒
14 位	湯之尾 B	1 時間 11 分 50 秒
15 位	菱刈	1 時間 12 分 24 秒
16 位	牛尾	1 時間 12 分 54 秒
17 位	田中 C	1 時間 14 分 10 秒

11/23

湯之尾神社の新嘗祭にいなめさい（ホゼ祭）：表紙

五穀豊穡・無病息災を祈願して、湯之尾神社の新嘗祭（ホゼ祭）が開催されました。

「浜下り」では、神輿みこしに遷座せんざされた御神体や4匹の獅子駒、子ども神輿7台を含めた、総勢約100人の賑やかな巡行が行われました。

この獅子駒に噛まれると、向こう1年間無病息災が叶うといわれていることから、市内外から子ども連れの多くの観客が沿道に詰めかけました。獅子駒に噛まれた子どもたちが「絶対にいい子にします」と泣きながら誓う姿を、保護者や保育園の先生方は、子どもの健やかな成長を願いながらにこやかに見守っていました。

夕方4時から、デホバシラに諸々の神々を迎えて、五穀豊穡・無病息災を祈願する「神舞かみめ」が奉納されました。湯之尾神舞は、素朴でありながら優雅絢爛な舞であることから、貴重な文化財として高く評価され、昭和63年に県無形民俗文化財に指定されています。

かがり火が焚かれる幻想的な雰囲気の内境内は多くの観客で賑わい、時折、関係者からの「激」を受けながら、伝承されている26番のうち18番が舞われました。えびの市から来られたご夫婦は、「はじめて観覧してとても感動しました。来年は伝承されている26番すべての舞が奉納されるとお聞きしたので、ぜひ来てみようと思います」と満足そうでした。



夜に浮かぶもみじ

11/22・23



第58回曾木の滝公園もみじ祭りでは曾木の滝ともみじのライトアップが行われました。

初日の22日はあいにくの雨模様にもかかわらず、闇夜に浮かび上がる滝ともみじを一目見ようと、大勢の来場者で賑わいました。

また、公園内には大口高校生による体験型アート作品が展示され、来場者を楽しませていました。

なお、24日の本祭りは荒天のため中止になりました。

年末年始も 安心・安全のまちをめざします

12/10



ニシムタ大口店の駐車場で「防犯・交通安全キャンペーン及び年末年始特別警戒隊出発式」が開催され、交通安全協会や防犯協会の関係者など約250人が参加しました。

出発式終了後には参加者全員で沿道に並び、チラシや米2合などのキャンペングッズをドライバーに配布し、交通安全と防犯を呼びかけました。

「飲酒運転をしない！させない！」「早めのライト点灯」を徹底しましょう。